キャラクター名: フォン・ドゥンケルハイト・ツー・リヒト

プレイヤー名:

メインクラス	ソーサラー	**Lv.1:**	メイジ	**レベル**	19
サポートクラス	ルイネーター	**Lv.1:**	セージ	**性別**	男
称号クラス				**年齢**	14
種族	エルダナーン			**境遇**	
出自 (効果)				**目標**	

	筋力	**器用**	**敏捷**	**知力**	**感知**	**精神**	**幸運**
基本値	9	8	26	12	25	27	9
ボーナス	3	2	8	4	8	9	3
クラス修正	0	1	0	3	2	2	0
他修正							
能力値	3	3	8	7	10	11	3

HP	110
MP	210
フェイト	11

装備品		**射程**	**命中**	**攻撃**	**回避**	**物防**	**魔防**	**行動**	**移動**
右手	S1封精魔杖・風		-1	5				1	5
左手									
頭部	封精頭巾					3			
胴部	封精長衣					5	2		
補助	調整の手袋					1	1		
装身具	黒猫の瞳								
能力値			3	0	8	0	11	18	8
スキル								-2	
その他									
総計(右)			2	5	8	9	14	17	13 m
総計(左)			3	0					
総計(両)			2	5					
ダイス数			2 d	2 d	2 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	10			10	+ 2 d
トラップ解除	3			3	+ 2 d
危険感知	10			10	+ 2 d
エネミー識別	7			7	+ 2 d
アイテム鑑定	7			7	+ 2 d
魔術判定	7		2	9	+ 3 d
呪歌判定					+ d
錬金術判定	3			3	+ d

所持品	
魔烈のクリスタル	

現在重量： 0

最大重量： 9

所持金： 23300

預金・借金：

スキル名	**SL**	**コスト**	**タイミング**	**射程**	**対象**	**判定**	**制限**	**メモ**
フォティテュード	★	-	パッシヴ	-	-	-		
効果：	作成時に精神基本値+3							
エアリアルスラッシュ	1	6	Mj	20m	単体	魔術		
効果：	風属性魔法攻撃2D+5。命中+1D。							
コンセントレイション	1	-	passive	-	自身	-		
効果：	魔術判定+1D。							
エアリアルセイバー	1	3	passive	-	自身	-		
効果：	風属性魔法攻撃の魔法ダメージ+SL×4							
エングレイブド	1	-	passive	-	自身	-		
効果：	EPをSL×3+1							
トランス:イビルアイ	1	-	効果参照	-	自身	自動成功	シナリオSL	
効果：	任意のダイスロールを振り直し。《トランス:〜〜》は一個まで。							
↑1レベル	1							
効果：								
↓6レベル	1							
効果：								
エアリアルスラッシュ	1	6	Mj	20m	単体	魔術		
効果：								
コンセントレイション	1	-	passive	-	自身	-		
効果：								
エアリアルセイバー	2	-	passive	-	自身	-		
効果：								
エングレイブド	5	-	passive	-	自身	-		
効果：								
ブレイカーブランド(選択:魔法攻撃)	1	-	passive	-	自身	-		
効果：	魔法攻撃のダメージ+3D。							
トランス:イビルアイ	5	-	効果参照	-	自身	自動成功	シナリオSL	
効果：								
アナザーライフ	1	-	passive	-	自身	-		
効果：	《トランス:〜〜》を「SL+１個まで」に変更。							

EP14
命中:4D+11
打点:2D+5+1D+3(杖+クリスタル)+3D(ブレブラ)+5(服)+4(エアセイ)+5(テクマジ)+2(一般)+3(黒猫の瞳)+2(リンク効果)+2(調整手袋)=6D+31
スペシャリストで両方+1D。
【ドゥンケルハイトの背景】
ドゥンケルハイトは若いアーシアンから見れば痛々しい中二病そのものだろう。
何しろ彼は自分は若くして神に選ばれた使徒であり、邪神セルノーグを倒す偉業を為すことが決まっており、そのために自ら邪悪に染まり今はその力を使いこなすべく修行中だというのだから。
しかしアーシアンの中二病と大きく違うのは、「セルノーグを倒すことが決まっている」というただ一点を除いて、彼の話すことは全て真実だということである。
特に神、グローヴィス、に特別の寵愛を受けているのは彼が修行の為にアースランを離れることをグローヴィスが許可したことからも明らかである。
だが、それでも…
「セルノーグを倒す」、永きに渡って、神もその使徒も為し得なかったことを自分が為すと決めつけるのはやはり一種の中二病なのかもしれない。
しかし、案外グローヴィスが彼を愛するのも、その悪く言えば妄想癖であり、承認欲求、しかしその裏にある精神力と信じるという力ゆえなのかも知れない。
【名前の由来】
from darkness to lightのドイツ語。
ルイネーターのこと。

キャラクター名
フォン・ドゥンケルハイト・ツー・リヒト

プレイヤー名

所持品			